

令和3年度事業報告

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

事業概要

今年度は、新型コロナウイルス感染症の変異株(オミクロン株)が世界的な規模で感染拡大し続けており、予断を許さない状況となっています。経済への影響も大きくさまざまな産業が打撃を受けたところです。

さて、盛岡市シルバー人材センター(以下「センター」という。)は、コロナ禍で昨年と同様に新規就業先の開拓や普及啓発活動が制限されるなか、労働派遣事業は前年度を大幅に下回りましたが、受託事業は逆にコロナ感染拡大に伴う検査薬の梱包作業や降雪による除雪作業の就業などが多くなったことから、決算では、当期経常増減額が309万円程の黒字を確保することができました。

事業別では、受託事業は前年度より増となり、契約金額は2億2千700万円台を確保し、第二次中期計画の目標値より1千200万円程上回りました。労働者派遣事業については、コロナ禍の影響を受け、受注減により目標値の4千500万円に対して約2千530万円となり、2千万円程届きませんでした。

会員数については、4月当初の845人に対し、86人の入会があったものの、それを上回る92人の退会者があったことから、最終的には6人減の839人となりました。主に健康上の理由による退会者が増加しており、今後、退会者の抑止に努めるとともに、ホームページやマスメディアの活用など会員増強に向けた取り組みを積み重ねることが必要であります。

安全就業については、安全・適正就業委員会を中心に、就業現場のパトロールの実施を始め、安全・適正就業ニュースを発行しました。会員の安全就業のための安全講習会は、コロナ感染拡大防止のため三密を避けながら実施しました。事故発生件数は、10件となり昨年度より4件増加したことから、就業前の安全確認を行うなどの対策をとり、これからも事故ゼロに向けて取り組む必要があります。会員一人ひとりが「安全就業の確保は会員就業の原点」であることを認識し、自己管理の徹底と安全を優先させる意識の向上が求められています。

適正就業については、「適正就業ガイドライン」に基づき発注者や会員へ周知するため説明や情報を提供しました。

公益法人であるセンターは、少子・高齢化により地域の支える手が減少するなか、地域の役に立つ存在として、その果たす役割はますます重要となっております。

そのためにも、センターの基本理念をもとに、会員・役職員が一体となって事業の推進を図っていく必要があると考えております。

第1 会員、補助金の状況

1 会員の状況

※3年度末(人)

区分	3年度末会員数	入会会員数	退会会員数	2年度末会員数	増減
男	550	52	45	543	7
女	289	34	47	302	▲13
計	839	86	92	845	▲6

* 会員募集は、活動センター等の公的施設への会員募集用チラシの配架、盛岡市広報紙への掲載及び会員の口コミ等による活動を行いました。退会会員数が多く前年度と比較して6人の減となりました。

2 補助金の状況(事業実施のための財源報告)

- (1) 厚生労働大臣からセンター事業実施のために、高齢者就業機会確保事業費等補助金として2,250千円、雇用開発支援事業費等補助金として9,020千円の計11,270千円の交付がありました。
- (2) 盛岡市長から上記事業実施のために、盛岡市シルバー人材センター事業費補助金として11,270千円の交付がありました。

第2 事業報告

1 雇用によらない就業機会の提供

受託事業

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、地域に密着した就業機会の提供を行いました。

① 発注者別受注実績

(単位：千円)

区分	受託件数	実人員	配分金	事務費	材料費等	契約額計	構成比%
公共	282件	685人	42,615	5,799	8,810	57,224	25.1
民間	2,002件		102,217	14,444	3,242	119,903	52.7
個人	2,172件		37,485	5,836	7,092	50,413	22.2
合計	4,456件		182,317	26,079	19,144	227,540	100.0

* 令和3年度は、対前年比において民間受注は9.1%の増、公共受注と個人受注もそれぞれ2.5%と5.4%の増となり、発注者別ではいずれも昨年を上回る実績となりました。

* 公共事業が占める契約額は、全体の25.1%となり、そのうち盛岡市からの発注分は93.0%、53,205千円(2年度は52,523千円)となりました。

② 受託件数、就業延日人員状況

※3年度末

区分	3年度		2年度		就業延日人員 対前年比(%)
	受託件数	就業延日人員	受託件数	就業延日人員	
公共	282件	8,259人日	276件	7,992人日	103.3
民間	2,002件	26,067人日	1,943件	24,362人日	107.0
個人	2,172件	8,066人日	2,076件	7,710人日	104.6
合計	4,456件	42,392人日	4,295件	40,064人日	105.8

③ 会員の就業実績(請負のみ)

*3年度末

区 分	3年度(人)			2年度(人)			対前年比 (%)
	男	女	計	男	女	計	
会 員 数(A)	550	289	839	543	302	845	99.3
就業会員数(B)	444	241	685	413	236	649	105.5
就業率(B)/(A)(%)	80.7	83.4	81.6	76.1	78.1	76.8	4.8P

④ 職群別事業実績の状況

(単位：千円)

区 分	3年度			2年度		
	延日人員	配分金(千円)	構成比(%)	延日人員	配分金(千円)	構成比(%)
1 技 術 群	458	2,709	1.5	999	5,385	3.1
2 技 能 群	7,766	51,015	28.0	7,278	48,614	28.4
3 事務整理群	914	3,537	1.9	846	3,417	2.0
4 管 理 群	8,437	44,269	24.3	7,980	42,684	24.9
5 折衝外交群	514	419	0.2	614	427	0.3
6 一般作業群	22,536	76,015	41.7	20,612	66,369	38.7
7 サービス群	1,714	4,254	2.3	1,712	4,352	2.5
8 その他	53	99	0.1	23	53	0.1
合 計	42,392	182,317	100.0	40,064	171,301	100.0

* 配分金による構成比は、一般作業群が41.7%と最も割合が高く、これに技能群及び管理群を加えた3つの職群が占める割合は、全体の94%を占めています。

2 雇用による就業機会の提供

(1) 職業紹介事業

平成26年10月から実施している有料の職業紹介事業について、3年度は4件の就業機会の提供を行いました。

3年度			2年度		
求人件数	就職件数	手数料収入	求人件数	就職件数	手数料収入
4件	4件	60,475円	2件	2件	64,982円

(2) 労働者派遣事業

会員を対象に、県連合会を主体的な実施事務所とする、労働者派遣事業に基づく就業機会の提供を行いました。

3年度				2年度			
契約件数	就業延人日	就業実人員	手数料収入	契約件数	就業延人日	就業実人員	手数料収入
124件	4,801人日	101人	1,971,557円	121件	5,745人日	86人	2,619,140円
契約金額		25,322,587円		契約金額		33,240,915円	

3 就業に必要な知識及び技能を付与するための講習

講習事業

派遣労働者に対するキャリアアップ措置として、派遣で就業している会員を対象に教育訓練を実施しました。

講習名	実施期間	会場	受講者数
ビジネスマナー講習	3月9日	盛岡地域職業訓練センター	14名

第3 事業推進のための活動

事業を推進するための諸活動及びその他の社会参加活動を推進するための諸活動

上記の第2にある各事業及び社会参加活動を推進するための活動として、以下の事業等を実施しました。

(1) 普及啓発事業

シルバー事業への理解と高齢者の加入促進及び意識啓発を目的として、次の事項を重点に実施し、センターの存在をPRするとともに、センターの行う事業内容の周知や啓発に努めました。

- ① 普及促進啓発活動 …… 普及啓発促進月間(10月)に合わせた社会奉仕活動は、新型コロナウイルス感染防止のため中止
- ② HP、マスメディアへの情報提供
実施事業やイベント開催状況等について、マスメディア等へ情報の提供
- ③ 会報の発行 …… 会報「シルバー盛岡」を2回発行
- ④ 役員等による街頭での会員募集活動 ……中止
- ⑤ 女性会員による活動
「手づくり品の販売」、「おばあちゃんの手づくり教室」の実施
- ⑥ 市広報への掲載
「広報もりおか」に広告を掲載し、シルバー人材センターをPR

(2) 安全・適正就業の推進

シルバー事業の適正な受託と就業形態に基づき、会員に安全かつ公平な就業機会を提供するため、「安全・適正就業委員会」を開催して適正就業の推進に努めたほか、「安全・適正就業ニュース」を発行し、会員へ情報提供を行いました。

① 会議等の開催

会議等の名称	開催月日	内容
第1回安全・適正就業委員会	7月27日	・委員長・副委員長の選定について ・安全就業の現状と対策について

第2回安全・適正就業委員会	2月22日	・令和3年度事故発生状況について ・期間満了に伴う就業会員の交代について ・令和4年度安全・適正就業推進計画について
就業安全講習会	2月24日	・「高齢者の交通安全」について
技能講習会		・新型コロナウイルス感染拡大を考慮し中止

② 巡回指導等(就業現場パトロール)の実施

5月から11月までの期間、安全・適正就業委員会委員等による巡回指導等(就業現場パトロール)を実施し、安全・適正就業の徹底を図りました。

③ 事故発生状況

事故区分		事故件数	保険給付額	事故内訳	保険適用
3 年 度	傷害事故	1件	6,000円	就業中 1件	団体傷害保険適用 (シルバー保険)
	賠償事故	7件	2,609,856円	就業中 7件	賠償責任保険適用 (シルバー保険)
	自動車事故	2件		就業中 2件	自動車保険適用
	計	10件			
2年度		6件			

* 3年度は、賠償事故が7件、傷害事故が1件、自動車事故が2件の合計10件の事故が発生しました。事故件数は前年度と比較して4件増えましたが、重篤事故はありませんでした。

(3) 調査研究

就業機会の確保・拡大を図るためには、新型コロナウイルス感染症の変異株の拡大に伴う社会経済環境の変化や高齢者の就業に対する意識の変化に対応した事業の展開が求められ、その対応等について専門部会を開催しました。

また、他センターの活動状況等に関する調査依頼の結果を活用して、センター機能の充実強化等の必要な資料として収集に努めました。

(4) 就業分野の開拓・拡大

会員に相応しい仕事を受注することは、会員の確保とともにセンターの事業の発展・拡大にも繋がることから、以下のとおり就業開拓等を実施するとともに、高齢者の職業能力や経験を把握分析し、地域のニーズに対応する仕事の提案等を行いました。

- ① 役員等の事業所訪問 ……中止
- ② 盛岡市役所関連部署への訪問による就業開拓等の依頼
- ③ 新たに作成したリーフレットの配布やロコミによる就業拡大及び会員募集

(5) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業

本事業は、サービス業等の人手不足分野や介護、育児等の分野での就業の取り組みを進めることにより、現役世代が安心して働けるよう社会の下支えすることを目的としております。対象となるのは、雇用を中心とした業務であることから、コーディネーター等により、地域ニーズの把握や派遣就業を中心とした就業開拓に努めました。

(6) 相談・情報提供

入会を希望する高齢者を対象に、定期的に入会説明会を開催し(26回開催 158名の出席)センターの主旨・目的を理解していただく機会の充実を図るとともに、ハローワークや県連合会と連携し雇用、就業等に係る相談及び情報提供を行いました。

(7) 社会参加活動の推進

社会参加活動については、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、センターの存在を広く地域社会に周知(普及啓発活動)することを目的に、例年、ボランティア活動や社会参加活動を行ってきましたが、新型コロナウイルス感染症の変異株の拡大を考慮し昨年に引き続き中止としました。

(8) ワークプラザの設置

必要な施設と認識しており、空き家や市施設の無償貸与が可能か市当局と協議して参りましたが、希望する条件に至らず引き続き協議して参ります。

(9) 主な会議の開催状況

① 定款に基づく会議

会議の名称	開催月日	主な審議内容
第1回理事会	5月18日	・令和3年度定時総会議案書について ・令和3年度被表彰者の選考について
定時総会	6月18日	・令和2年度事業報告及び収支決算について ・令和3年度事業計画及び収支予算について ・第22期役員を選任について
第2回理事会	6月18日	・理事長及び副理事長等の選定について ・専門部会等担当理事の委嘱について

第3回理事会	9月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・会員募集チラシの街頭配布について ・地域別最低賃金の改定について
第4回理事会	12月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度就業安全講習会について ・ゴールド会員の登録承認について ・令和3年度就業開拓（盛岡市役所）の訪問結果について
第5回理事会	3月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・財務規程の一部改正について ・「役員賠償責任保険」への加入について ・「情報漏えい保険」への加入について
第6回理事会	3月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業計画及び収支予算について ・標準単価の一部改正について

② 定款に基づく定期監査

定期監査	5月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度業務概要について ・令和2年度事業報告、計算書類及び付属明細について
------	-------	---

③ 専門部会(理事出席)の開催

会議の名称	開催月日	主な審議内容
第1回広報総務部会・会報編集委員会合同会議	4月23日	・会報「シルバー盛岡」第102号の発行について
第2回広報総務部会・会報編集委員会合同会議	12月10日	・会報「シルバー盛岡」第103号の発行について
第1回広報総務部会	12月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・部会長及び副部会長の選定について ・会報編集委員の選任について
第1回組織部会	4月23日	・令和3年度被表彰者の選考について
第2回組織部会	3月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・部会長及び副部会長の選定について ・令和3年度会員登録状況について

④ 班長会議の開催

地域班長会議	3月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域班別会員状況について ・令和3年度事故状況について
--------	-------	---

⑤ 地域班会議の開催

例年開催しています地域班会議につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大を考慮し中止といたしました。班活動費としては、班員1人当たり200円(通常は500円)を助成しました。